

“未来へのバイオ技術”勉強会 仮想工場とDX

仮想工場、デジタルツイン、DXの基本、および実生産にどんな風に役立てられているか、さらに将来展望について概観したい。

日時：2021年2月25日（木） 14:00～16:00

セミナー形式：Zoom配信（定員90名）

主催：（一財）バイオインダストリー協会

協賛：（公社）日本生物工学会、（公社）化学工学会バイオ部会（予定）

14:10～14:50

最新デジタル技術によるバイオ生産の見える化を目指して
千代田化工建設株式会社 地球環境プロジェクト事業本部
井川 玄氏

弊社は様々な分野向けに最新デジタル技術を駆使したサービスを展開中である。バイオ業界でのデジタル化はラボ～プロセス開発の段階で導入が始まり、製造現場では未だこれからである。バイオ生産におけるデジタル化の課題はやはり「見える化」である。デジタル化が何をもたらすか？仮想工場やデジタルツインとは？等々も含めて説明する。

14:50～15:30

鹿島建設グループのデジタル戦略
～DXが創る次世代建設生産システムとスマートな世界
鹿島建設株式会社 デジタル推進室長 真下 英邦氏

中核事業の強化と事業領域の拡大の2軸で進める鹿島のDXについて解説する。
担い手不足をはじめとする建設業が抱える課題、及び複雑化・多様化する
社会課題・ニーズへの対応は経営上の重要なテーマである。
現実世界をコンピュータの中に再現するデジタルツインが、建設や
スマートシティ・ビルに新たな世界を拓く。

15:30～16:00

総合討論

Zoom参加：JBAホームページよりお申し込みください。

締切：2021年2月22日（月） 17時

お問合せ：（一財）バイオインダストリー協会（担当：矢田、岸本）